

自動車産業『ミカタ』プロジェクト CASE 対応に向けた自動車部品サプライヤー向け第 2 回セミナー及び個別相談会

（公財）岡山県産業振興財団では、県内自動車関連企業を支援するため、経済産業省委託事業「令和 7 年度 CASE 対応に向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業（地域支援拠点運営事業）」による伴走型支援を実施しています。この度、CASE 時代の自動車技術の変革～電動化と自動運転に関する最新動向～等に関するセミナーを開催しますので、ぜひご参加ください。

- 1 日 時 令和 7 年 12 月 11 日（木）14:00～16:30
- 2 場 所 アークホテル岡山（岡山市北区下石井 2-6-1）
- 3 開催内容

区 分	開催時間	内 容 等
講 演	14:00～15:30	（演題）『CASE 時代の自動車技術の変革 ～電動化と自動運転に関する最新動向～』 （講師）株式会社日経 BP 総合研究所 上席研究員 狩集 浩志 氏 （概要）日経 BP はこれまで日産「リーフ」、テスラ「モデル 3」「モデル S」、フォルクスワーゲン「ID.3」、中国 BYD「SEAL」、Geely「ZEEKR 007」、テスラ「サイバートラック」といった日米欧中の最新 EV を分解調査してきた。CASE 時代に変革を迎えた自動車産業の技術的な最新動向をはじめ、電動化と自動運転の開発で進展する部品のコモディティ化について解説する。
個別相談会 ※事前予約制	15:40～16:30	当財団のコーディネーター（自動車メーカー OB）が電動化などの CASE 対応に向けた自社の抱える技術・経営課題等の相談に対応します。

- 4 参加人数 40 名程度
- 5 参加費 無料
- 6 対象者 県内自動車関連企業等
- 7 申込方法 下記 URL より申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、事務局へ FAX またはメールでお申込みください。
https://www.optic.or.jp/event/event_detail/index/7932.html
- 8 締 切 令和 7 年 12 月 5 日（金）17:00 必着
- 9 主 催 経済産業省中国経済産業局 / 公益財団法人岡山県産業振興財団